

12月 16-22日

詩編 119 編 57-120 節

129 番の歌と祈り | 開会の言葉（1分） 大谷優志 | 長谷川瑛一

神の言葉の宝

1. つらい状況で忍耐するために （10分） 田中 慶一

聖書を読んで学ぶことを続ける（詩 119:61。塔 06 6/15 20 ページ 2 節。塔 00 12/1 14 ページ 3 節）

クリスチャンとして成長する機会と考える。（詩 119:71。塔 06 9/1 14 ページ 3 節）

慰めを求めてエホバに祈る。（詩 119:76。塔研 17.07 13 ページ 3, 5 節）



考えてみよう 「つらい状況の中で忍耐できるよう、今までエホバはどんな方法で助けてくれただろうか」。

2. 宝石を探し出す （10分） 有川 聖七

詩 119:96 どんな完全なことにも限界があるのを見た。しかしあなたのおきてには限界がない(d*はとても広い)。この聖句にはどんな意味があると思われるか。（塔 06 9/1 P14S4）「すべての完全さに終わり」があるとは、どういう意味ですか。詩編作者はここで、人間の観点から見た完全さについて述べています。人間の考える完全さには限界があることを念頭に置いていたのでしょうか。それに対して、神のおきてにはそのような限界がありません。その導きは人生のあらゆる局面にあてはまります。「口語訳」（日本聖書協会）ではこの節が、「わたしはすべての全きことに限りあることを見ました。しかしあなたの戒めは限りなく広いのです」と訳されています。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。 (詩編 119:75) エホバ、私は知っている。あなたの裁きが正しいことを。私のことを思って私に苦しみを味わわせたことを。エホバが積極的に私たちを苦しめられることはないにしても、サタンの挑戦に対するヨブの試練がそうであったように苦しむ状況を許されることがある。ヨブが試練を通してエホバへの信頼の点で成長できたように、経験する苦しみをエホバとの絆を強める恵まれた機会として大切にしていきたいと思う。

3. 聖書朗読 (4分) 詩 119:57-80 (教励 第12課) 星 拓哉

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 金刺 亜以子 愛込 2-5 枝並 真菜

(3分) 家から家で。家の人に公式ウェブサイトを見せ、jw.org コンタクトカードを渡す。 (愛込 レッスン2 ポイント5)

5. 再び話し合う 安斎 麻理 愛込 8-3 高橋 綾子

(4分) 日常生活で。次回の公開講演に招待する。「王国会館においてください」の動画を紹介する。 (愛込 レッスン8 ポイント3)

6. 信じていることを説明する 福永 和子 愛込 3-3 田島 智子

(5分) 実演。イ聖157 話題: 聖書は自然災害について何と述べていますか。 (愛込 レッスン3 ポイント3)

クリスチャンとして生活する

128番の歌

7. 忍耐できるようエホバは助けてくれる (15分) 討議。 浮田 蒼

クリスチャンにとっての忍耐力とは、難しい状況にぶつかっても諦めず、持ちこたえる能力です。試練に遭っても正しい考え方をし、前向きな見方を保ち、しっかり立ち続けることです。忍耐力があれば、難しい問題が起きても「おじけづ[いて]」エホバに仕える意欲を失うことはありません。 (ヘブ 10:36-39) エホバは、私たちが試練を忍耐できるよう必ず助けてくださいます。 (ヘブ 13:6)

忍耐できるようエホバがどのように助けてくださるか、聖句から分かることを書いてみましょう

- ルカ 11:13(それで、あなたたちが罪深い人間でありながら、子供に良い贈り物を与えることを心得ているのであれば、まして天の父は、ご自分に求めている人に聖なる力を与えてくださるのです)
- ロマ 8:25(私たちは見えていないものを待ち望んでいるからこそ、忍耐してひたすら待ち続けるのです)
- テサー 5:11(それで、すでにしている通り、これからも励まし(*慰め)合い、力づけ合ってください)
- ヤコ 1:5(皆さんの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は神に求め続けてください。神はとがめたり(*あら探しをしたり)せず全ての人に惜しみなく与えてくださるからです。求め続ければ与えられます)



「仲間が信仰を貫けるよう心から祈る」の動画を再生する。次の質問をする。

1. 問題にぶつかっている仲間の状況を知るために、jw.orgはどのように役立ちますか。

伝道に出る前に仲間の兄弟姉妹の様子を知るのはとても大事。兄弟姉妹がどんな問題にぶつかっているか読むと、自分にできることを何かしたいという気持ちになる。

2. 兄弟姉妹のために祈るよう、親は子供をどのように教えることができますか。そうするとよいのはなぜですか。

父) 使徒パウロは迫害に遭っていたとき、「私のために熱烈に祈ってください。」と兄弟たちにお願いした。刑務所にいたり、自然災害に遭っている兄弟たちは、力を必要としている。サタンが支配する世界の終わりが近づいているので、こどもたちにこれから何が起きるか伝えたい。皆のために祈ることを取り上げた JW.ORG のビデオやワークシートを使っている。

息子) 家族の崇拜でワークシートをやった。兄弟たちは僕が祈っていることを知らないけど、エホバは嬉しいと思う。兄弟たちは勇気がある。僕もそうなりたい。

母) 仲間がどんな問題と闘っているか、子どもたちに教えるのは大切だと思う。兄弟姉妹のことをじっくり考え、一生懸命いのるなら、子どもたちも皆の力になれる。

娘) 兄弟姉妹のために真剣に祈ると、エホバは喜んでくれる。それが分かるので、私も元気を貰える。

母) 兄弟姉妹が大変な中でも頑張っていることを考えると、私の信仰も強くなる。是非見習いたいという気持ちになる

3. 兄弟姉妹が忍耐できるようエホバに祈ることはなぜ大切ですか。 何時でも祈り、兄弟姉妹のためにも祈り続ける。エホバの願っていることに沿う祈りをエホバは必ず聞いてくれる。

4. 仲間のために祈ることは、自分が忍耐する上でどのように役立ちますか。

夫) ロシアで迫害が激しくなっていった。この先どうなるか全く分からなかった。妻) JW.ORG のニュースをみた。世界中の兄弟たちがロシアで起きていることを知っていると思った。勿論兄弟たちの祈りは聞こえないが、私たちのことを気遣って祈ってくれていることは分かった。

夫) 兄弟姉妹が祈ってくれていることを考えると、本当に力が沸いてくる。エホバは全てのことを知っている。誰かがどんな問題にぶつかっているかが分かると、もっと真剣に心から祈ろうという気持ちになる。

8. 会衆の聖書研究 (30分) 徹19章14-20節, 152ページ囲み 滝秀貞 朗読: 米山英行

閉会の言葉 (3分) | [32番の歌](#)と祈り 星 延宏